

辻原地域に火葬場建設反対の会との意見交換会 議事要旨

日 時	令和 7 年 10 月 4 日（土） 18：30～20：30
場 所	辻原 1 クラブ
参 加 者	反対の会：13 名 13 区：区長 市：メモリアル施設整備課職員 3 名
反対の会 主な意見	<p><u>候補地選定について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ辻原のここを候補地としたのか。 ・現斎場はなぜだめなのか。 ・平成 27 年度市民と議会の対話集会の記録に、蛭川地区では賛成の手をあげているのに市の執行部がシャットダウン。なぜ今回蛭川へ話を持って行かないのか。 ・選定の方法が間違っている。通学路の前に火葬場を作る感覚がおかしい。 ・なぜ山の中を選定しない。ここは人家があり生活している。 ・ため池決壊地域なのにここを選定するのはおかしい。今の豪雨では対処できない。 ・広報にゴミ処理場の候補地募集があった。火葬場もこれをやればいい。 ・過去の蛭川地域の候補地受入れの件や、候補地選定の在り方を踏まえて、地域の分断を避けるためにも一度リセットをかけて、もう一度候補地選定を考え直して欲しい。 <p><u>最終評価基準について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終評価点一覧の算出方法にエビデンスがなく間違っている。 ・なぜ専門家が評価していないのか。 <p><u>地域に対する説明、配慮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元へ納得いくまで説得しないまま候補地を決めて新聞に出すのはおかしい。 ・辻原は反対意見を出せる機会もなく市長が一方向的に説明に来た。 ・市の新聞掲載も含めて広報の仕方が十分でなかった。 <p><u>辻原地域分断の危機について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・すでに新聞を見て『賛成・反対』に地域が別れ分断の危機にある。 ・火葬場ができてできなくても地域は対立したままになる。 <p><u>農業用水ポンプ小屋について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・火葬場とは直接関係はないが、辻原 2 組は千旦林川からポンプアップして用水として使用している。ポンプ小屋は個人用地にあり侵入禁止などの考えがある。 <p><u>反対の会の在り方と提案</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・反対の会はただ反対するだけではなく候補地の提案などをして早く火葬場ができるように進めたい。そのため、火葬場受入れ OK の地域があればそこと交渉して欲しい。 ・坂本駅に坂本事務所を持ってきて、坂本事務所跡地に火葬場を作る提案をする。 <p><u>今後の周知について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事が辻原に決まったような書きぶりだったことや、他の地域から候補地受入れ容認の話があるかもしれないため、訂正記事を新聞社に出して欲しい。

市
回答

候補地選定について

- ・令和5年度に市民から土地情報提供があり、そこから評価点を付けて選定先を絞り込んだ。インフラ整備や造成が容易など経済性を重点に協議した。
- ・今回候補地の1つとして再度地域と交渉を始めたが、「以前市へ提出した文章が有効であるため受け入れられない」と言われ、それ以上進められなかった。
- ・今の段階でリセットはできない。協議会があるのでそこでの検討結果がリセットの時だと考える。

最終評価基準について

- ・市役所内部の検討部会において議論・検討した。各部に課題を持たせ、各部が担当する基準に照らし合わせて評価した。

地域に対する説明、配慮

- ・新聞掲載については大変申し訳ない。
- ・市としては地域勉強会、検討委員会を経て要望書が提出され候補地選定の判断をした。いきなり候補地選定したとは考えていない。

辻原地域分断の危機について

- ・地域を分断させないよう協議会を立ち上げて、反対意見、前向き意見を出し合って議論したい。
- ・協議会の中で協議・検討されることを我々はそこに目を置いている。地域が二分されないよう地域と行政が一緒になって協議会を進めたい。
- ・協議会で地域発展のために色々と協議し、最終的に市へぶつけて欲しい。市がそれに対してできるかできないのかというところの結果。市ができないとなれば分断にはならないと考える。

農業用水ポンプ小屋について

- ・対立はまずいので、市は現在のポンプ小屋をそのまま使用するのか、違う場所に新たに作るのか、また違う用水を持ってくるのかを市は間に入って話をしたい。

反対の会の在り方と提案

- ・現在協議会が動いているので協議会を優先にしたい。

今後の周知について

- ・広報やHPで周知を図る。